

図書室だより（2月） 町民センター3階



今月のこの1冊

はなとゆめ

うぶかたとう
冲方丁

「春はあけぼの」
平安時代の随筆文学「枕草子」は誰もが学校で出会い、冒頭の文章を誦んじる方もいるであろう。本書は、清少納言が中宮定子に女房として仕えながら「枕」をものするまでの道筋がつづられている。
作者は「天地明察」で江戸の天文学者を、「光圀伝」で猛々しい副将軍を書いてきた。この本では、「高い教養を誇る勝気な女房」とは少し違う女性像で、清少納言に静かに一人語りさせている。



みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内 容 「つるしびな」をつくります
日 時 2月15日(土) 10:00～
持ち物 はさみ
対 象 5歳（保護者同伴）～
場 所 町民センター2階 小会議室 A
申し込みは直接図書室へ または、☎82-5221

◇おはなし会（第2土曜日、第3水曜日）

日 時 2月8日(土) 10:30～
2月19日(水) 15:00～
場 所 町民センター3階図書室
申し込みはいりません

毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】
家族みんなで本を読もう！

●家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、
開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、
読書活動を推進します。

【開室時間】 火～金曜日 10:00～20:30
土・日曜日 10:00～17:00
祝日(11日) 10:00～17:00
【休 室 日】 毎週月曜日
※貸し出し冊数は4冊まで、期限は2週間です

新しく購入した図書（主なもの）

- 一 般 書 ●

・原罪

遠藤 武文

・宝の山

梶 よう子

・Qrosの女

誉田 哲也

・漁師の愛人

森 絵都

・その鏡は嘘をつく

薬丸 岳

・爛

瀬戸内 寂聴

・ディア・ライフ

アリス・マンロー
- 児 童 書 ●

・木かげの秘密

浅野 竜

・あしってエライ！

大島 妙子

・ほんとうのおにごっこ

筒井 敬介

・カエルのおひっこし

ルーシー・ダニエルズ

・ゾウと旅した戦争の冬

マイケル・モーパージュ



この度、延沢駐在所に丸山正一さんが新しく着任されました。丸山さんは横浜市のご出身です。延沢駐在所に着任される前は、川崎警察署地域課で、川崎区内の地域の指令業務などをされていました。「以前は、歓楽街のある地域を担当していたので、昼夜を問わずトラブルがありました。それに比べると、開成町は犯罪の少ない安全な町だと思います」と話されていました。

町の印象をお伺いすると「着任して間もないですが、町民の方は、私によく挨拶をしてくれて、とても温かい感じがします」と笑顔で答えてくれました。
また、町民の皆さんにお知らせしたいことをお伺いすると「開成町は、侵入盗の被害があります。夜間だけでなく、昼間の防犯意識を高めていくことが大切です。少しの間の外出でも、戸締まりを徹底してほしいと思います」と話してくださいました。

延沢駐在所に 丸山正一さんが着任

環境防災課 ☎84-0314

侵入盗防止対策のポイント

●戸締まりをしつかりと！
ゴミ出しなど、少しの間でも必ず戸締まりをしましょう。また、トイレの小窓や、上階のベランダなども油断せず、必ず鍵を掛けましょう。



●光や音で撃退しよう！

侵入盗は、大きな音や明るく照らされている場所や見通しの良い場所、犯行に時間がかかることを嫌います。扉やガラスなどを破壊した際に大きな音が発生するようにしたり、センサーライト、ピッキングしにくい鍵などを取り付けたりしましょう。

その他、建物の周囲に防犯用の砂利を敷き詰める、ごみ箱やはしごなど、侵入の足場に利用されるような物を置かないことも効果があります。



自転車の正しい乗り方

自転車は道路交通法では、軽車両に位置付けられています。しかし、歩行者感覚のまま運転をする例が後を絶たず、様々な事故やトラブルを起こしています。交通ルールやマナーを守って、事故を起こさないようにしましょう。

①自転車は、道路右側にある路側帯を通行することはできません。

※路側帯とは、歩道のない道路で歩行者の通行スペースを確保するために、白線によって示された部分をいいます。路側帯では、歩行者の通行が優先です。

②ブレーキ不良自転車は厳しく対処されます。

※ブレーキの整備不良や、ブレーキ自体がないことが確認された場合、警察官はその自転車の運転者に、ブレーキの整備や応急措置をとることや、運転の中止を命じることができま

③守ってほしい交通ルール

- ・信号を守り、一時停止場所では必ず停止して、左右の安全を確認してから通行しましょう。
- ・二人乗り、携帯電話を利用しながらの運転、夜間の無灯火運転はやめましょう。
- ・自転車の通行が認められている歩道では、徐行をして歩行者の安全を確保しましょう。
- ・進路を変更するときは、必ず周囲の安全を確認しましょう。

*文 芸

十二月詠

寡婦となり七十余年を働きし
母の背中也流せず逝かしむ

作者のご母堂は、未亡人後、子ども達の為に七十余年働き、立派に育てられた。作者は亡きご母堂を思うと、自ずと感謝で一杯になる。「下の句」の表現が万感に迫り、読者にも強い余韻を与える。

府川 ハツエ

短 歌

今年また実のなき花梨は詫びる如

葉の茂るまま冬を迎へり
収穫を期待していた花梨は、今年も実らず葉だけが茂り冬を迎えたという。作者はその花梨の立場を思い遣り、「詫びること」と温かく捉え、来季こそはと期待する気持ちからこころから読みとれる。

諸星 末子

ともしび短歌会

好きな言葉数数あれど
「少年よ大志を抱け！…」は勇氣湧くなり

「少年よ…」の言葉は、クラーク博士が現在の「北大」を去る時に説いたことで有名。作者は、勇氣を与え続けるとして、多数の好きな言葉の中から選んだ。時代を超えて輝く箴言と言える。

近藤 正臣 選

一月吟

蜜柑狩手柄ばなしの膨らみぬ

蜜柑は馴染み深い果物で正月には欠かす事が出来ず、冬の果物の主役かも知れません。冬の季語の代表でもあります。《青みかん》は秋の季語です。さて記掲句は《蜜柑狩り》を楽しんでいる景です。蜜柑狩りの休憩中か、終ってからの団楽の時から、誰かの《手柄話》が大袈裟なのである。回りの方々もその話の《膨らみ》を楽しんでいる。青空の下で蜜柑狩りの一コマを巧みに詠んだ佳句です。

下澤 操子

俳 句

開成俳句会

年玉を渡す倅せ老の春
太氷柱どんな音色か奏でたし
溜息のひとつを落す冬田かな
祝喜寿と篆書に書けり初硯
格言に決意新たや初暦
今朝の春新らの前掛け凜と締め
一万歩目指す娘の冬田道
健やかに産土神に初詣
驚降る冬田俄かに華やげり
足柄の冬田に遺る祀り石

波多野すみ枝
有賀 孝子
遠藤まつ子
遠藤マツエ
遠藤美津子
奥津ちわき
瀬戸 悦子
濱本 主雄
遠藤シヅ子
新井たか志